

JICA 課題別研修員の視察訪問

日本における学校給食のシステムや状況を学ぶためにブータン、エジプトなど12か国のJICA研修員13名が6月24日（月）午後に当財団（愛知県学校給食総合センター）を訪問されました。

日本の学校給食システム、当財団の概要について講義を受けた後、ロビーに展示の献立等のレプリカ、情報展示室に保管の食育教材や図書、検査室内の分析機器、調理実習室、 -20°C の冷凍倉庫をはじめ、冷蔵倉庫、常温倉庫を視察されました。

研修員からは、日本の充実した給食システムを実際に見ることができ、本当に子どもたちに良い環境でうらやましいとの感想をいただきました。

